



宮川っ子

芦屋市立宮川小学校
校長 塩山 利枝

<https://ashiya-municipal-miyagawa-elementary-school.edumap.jp>

春はもうそこまで

令和6年は厳しい年明けとなりました。多くの保護者のみなさんが29年前を思い出し、何かできることはないかと考えたり、防災対策について見直されたりしているのではないのでしょうか。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。阪神淡路大震災を経験した芦屋に住む子どもたちには、このたびの地震を他地域の災害として捉えるのではなく、自分事として考えてほしいと思っています。1.17メモリアル集会では、震災当時本校3年生だった MarSA さんと震災の年に生まれた本校卒業生の小林沙桜里さんが音楽と言葉に思いを込めて、当時のことを語り、今を精一杯生きるすばらしさを伝えてくれました。



2月4日は「立春」です。暦の上では、春ということになります。前日の2月3日は「季節を分ける」という意味で「節分」です。この節分の日に、豆まきをされるご家庭も多いのではないのでしょうか。もともとは、季節の変わり目には邪気(鬼)が生じると意味で、鬼をはらうために豆まきが始まり、「豆(穀物)には生命力と魔除けの力が備わっていて、鬼に豆をぶつけて邪気を追い払い、1年の無病息災を願う」のだそうです。季節の変わり目には、体調がすぐれないという事もあるので、こうした行事が行われてきたのかもしれない。

宮川小学校のみんなが、寒さに負けず元気で無事に過ごせますように、そして被災地のみなさんの災いを払い、一日も早く穏やかな日常を取り戻せますようにとの願いを込めて、過ごしたいと思っています。

さて、1月24日(水)~26日(金)の3日間、展覧会を開催しました。25日(木)の午後から26日(金)と大変寒い中、またお忙しい中、大勢の保護者のみなさんに足を運んでいただきありがとうございました。体育館の中だけでなく、玄関を入ったところから、会場へとつながる階段、入り口前と子どもたちの作品が展覧会に彩を添えていました。会場の中も外も、どの作品にも子どもたちの思いが込められ、世界にひとつだけの素敵な作品でした。



この展覧会で、本年度の大きな学校行事は、ほぼ終わりました。あとは1年間の学習・生活のまとめをし、卒業及び進級に向けて準備を進めていくことになります。今後とも宮川小学校の教育活動をご理解・ご協力いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。春はもうそこまで来ています。



行事予定



5	月	全校朝会 給食週間(~9日)	15	木	2・4・6年参観・懇談(13:45~) 6年生は参観のみ 2年生馬頭琴鑑賞 芦屋市造形教育展鑑賞(5年生)
6	火	会議の日(5校時終了後下校) ブックマム読み聞かせ(1・4・5年)	16	金	1・3・5年参観・懇談(13:45~) 6年生校外学習(京都)
7	水	ブックマム読み聞かせ(2・3・6年)	19	月	会議の日(5校時終了後下校)
8	木	月曜時間割 新1年生入学説明会(14:00~)	20	火	クラブ活動
9	金	会議の日(5校時終了後下校)	22	木	6年生を送る会
11	日	建国記念の日	23	金	天皇誕生日
12	月	振替休日	27	火	委員会活動
14	水	芦屋市造形教育展鑑賞(4年生・6年生)			
【3月の主な行事予定】					
6日(水)校外児童会			14日(木)給食最終日		
19日(火)第96回卒業式			25日(月)令和5年度修了式		

<お知らせとお願い>

◇下校時刻と時間割の変更について◇

2月の会議の日は、6日(火)、9日(金)、19日(月)です。5校時終了後、一斉下校します。また、8日(木)は月曜時間割となります。お心づもりよろしくお願ひいたします。

◇給食週間について◇

2月5日(月)から9日(金)まで給食週間となります。毎日食事ができることへの感謝の気持ちを持ち、給食を作ってくださいしている方々に感謝するなど給食について改めて考える機会です。各学級で栄養教諭や調理師さんに感謝の気持ちを伝える方法を考えます。



◇芦屋市造形教育展について◇

2月10日(土)~18日(日)まで、芦屋市立美術博物館で市内学校園から代表の作品が展示されますので、ぜひご覧ください。この期間は無料で博物館に入場できます。

※裏面もご確認ください。

◇大谷翔平選手寄贈のグローブについて◇

冬休み中に大谷翔平選手から寄贈されたグローブが宮川小学校に届きました。3学期の始業式で全校生に披露し、子どもたちが直接手に触れられるようクラスごと順番に回しています。

添えられていた手紙には「私はこのグローブが私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは野球こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」と大谷選手からのメッセージがありました。

自分の夢を持つことの大切さやその夢を実現するためにできることを考えて「自分から」進んで何にでも取り組むことが夢の実現の第一歩だということを感じてもらいたいと思っています。



《保健室より》

2月4日の立春を過ぎると暦の上では春とされていますが、1月下旬から2月にかけて最も寒くなるといわれています。寒さ対策と感染防止対策を心掛け、短い3学期を元気に過ごせよう、引き続きお声かけをお願いいたします。

◆感染防止対策について◆

新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加傾向にあり、第10波とも言われています。また、インフルエンザや風邪、その他の感染症も流行しています。コロナ禍での生活で身につけた基本的な感染防止対策(手洗い・うがい・換気)の徹底を心がけたり、規則正しい生活や食事で体調を整えたりしてほしいと思います。

◆「寝る子は育つ」睡眠の大切さについて◆

厚生労働省がまとめた、睡眠時間の目安などを示した「健康づくりのための睡眠ガイド2023」によると、小学生は9~12時間、成人は6時間以上、中高生は8~10時間の睡眠時間が推奨されています。

子どもは、睡眠不足が肥満や抑うつ、学業成績の低下につながる事が報告されているとし、夜更かしや朝寝坊が習慣化しないことを注意点として挙げられています。

昔から「寝る子は育つ」と言われます。正しい睡眠が子どもの心と体の成長に大きく関係しているということが分かってきた先人の知恵なのだと思います。

子どもだけではなく大人にとっても睡眠はとても大切です。正しい睡眠で心も体も健康に過ごせるようにしたいものです。

◆そろそろ…花粉症の季節が始まります◆

2月ごろからスギ花粉やヒノキ花粉が飛び始めるため、花粉症の人はくしゃみや鼻水、目のかゆみなどの症状が現れます。子どもの花粉症は、鼻が小さくつまりやすいため「鼻づまり」が多い傾向にあるといわれています。鼻がつまると鼻で呼吸しづらくなり、口呼吸になります。鼻をピクピク、口をモグモグも花粉症のサインの一つです。また、子どもの花粉症は、目のかゆみや充血などの目の症状をとまなう場合が多いことも特徴のようです。症状がひどくなると、夜眠れなくなり寝不足になったり、集中力が低下して学習に影響したりするなど問題が起こります。見逃さないように注意していただき、早めに対策、対応していただければと思います。

